

2026 クラブマンモトクロス第4戦

順位	(ヒート)	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	-------	----	----	------	----	-------

<2ヒート制>

■GPクラス総合（入賞～総合5位 / フルポイント）

1	2/1	4	山田 嵐士 (05/17)	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	22/25
2	1/3	33	本田 七海 (05/17)	TEAM KOH-Z	Y-YZ250F	25/20
3	5/2	914	斉藤 銀汰 (05/17)	野田ジュニアレーシングクラブ	K-KX250	16/22
4	3/4	72	大塚 忠和 (05/17)	Team Power Band	Y-YZ450F	20/18
5	4/5	1	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ450F	18/16
6	7/6	41	大内 健八	城北ライダース	H-CRF450R	14/15
7	6/7	36	若松 大地	WIN レーシング	Y-YZ250F	15/14
8	8/8	15	田淵 武	C4 Racing	Y-YZ450F	13/13

■SEクラス総合（入賞～総合6位 / フルポイント）

1	1/1	511	須田 謙蔵	I.R.T.	Y-YZ450F	25/25
2	2/2	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	22/22
3	3/3	227	中根 健	城北ライダース	Y-YZ450F	20/20
4	5/4	57	塚田 聡和	城北ライダース	H-CRF450R	16/18
5	4/5	87	Paulo S Araujo	MX BRAVES	K-KX450	18/16
6	6/6	74	Santos Marcio (05/17)	MX BRAVES	K-KX450	15/15

■GP150クラス総合（入賞～総合4位 / フルポイント）

1	1/1	134	土屋 元希 (05/17)	野田ジュニアレーシングクラブ	K-KX112	25/25
2	3/2	33	本田 七海 (05/17)	TEAM KOH-Z	Y-YZ85	20/22
3	2/3	1	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ85	22/20
4	5/4	111	藤田 康高	東京オートクレイジー	Y-YZ85	16/18
5	4/5	41	大内 健八	城北ライダース	H-CRF150R	18/16
6	6/6	47	森田 誠	DAMIAN Club	K-KX112	15/15

■SE150クラス総合（入賞～総合6位 / フルポイント）

1	1/1	4	牧野 篤	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	25/25
2	5/2	34	斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	16/22
3	3/4	6	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	20/18
4	2/7	22	安孫子 賢二	SE 友の会	H-CRF150R	22/14
5	7/3	2	山科 均	SAM RACING	H-CRF150R	14/20
6	4/5	32	山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ85	18/16
7	6/6	64	窪田 忠昭	SGM.RACING	Y-YZ85	15/15
8	9/8	100	山崎 進喜	青梅ファントムC	H-CRF150R	12/13
9	8/9	155	池田 均	オヤジライダーズ	H-CRF150R	13/12
10	10/10	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	11/11
11	11/11	73	加藤木 桂	TEAM-M1-RACING	H-CRF150R	10/10

※ GP/SE/GP150/SE150 は2ヒート制：両ヒートとも25点法でフルポイント計上

※ 名前の後ろに日付がある方は本年度非会員でありワンデーライセンスで参加した方

< RACE REPORT >

2026 クラブマンモトクロス第4戦は、MCFAJ 発祥ゆかりの地、北軽井沢から近い軽井沢モーターパークで、天候に恵まれ晴天のベストコンディションで開催。浅間高原の爽やかな…というか肌寒い朝からレースの1日がスタートした。コースは全面に渡り掘り返して保湿力を高めた上に、しっかりと散水してくれたおかげで、やや重馬場…しかも転倒の危険性があった大ジャンプ先の下り斜面にS字コーナーが新設されたため、重い轍の餌食になった転倒者もあったようだが、救急要請するほどの怪我人は皆無だった。これもコースオーナーはじめ、重機を持ち込んで整備してくれた武蔵重量、率先してコース整備・散水していただいたGP・SEライダーのおかげと感謝申し上げます。

さてレースの方は、GPクラスのエントリーが多く、中には元ファクトリーライダーや、アメリカ帰りのレディースライダー、元IA・IBライダーが続々とエントリーしてくれた。

GPフルサイズ・ヒート1では、#33 本田 七海選手 (TEAM KOH-Z) がスタートで出遅れたが徐々に順位を上げていき、8周目にトップに浮上しそのままゴール。午後のヒート2ではスタートから#4 山田 嵐士選手 (野田ジュニアレーシングクラブ) がトップをキープ。背後には#914 斉藤 銀汰選手 (野田ジュニアレーシングクラブ) と#33 本田 七海選手 (TEAM KOH-Z) が迫ってきていたが、10代らしいアグレッシブな走りでもトップをキープ。キレッキレのウィップでフィニッシュし

<1ヒート制：午前のレース>

■E-F1クラス（入賞フルポイント～5位 / 以下ハーフポイント）

1	42	中木 亮輔	TEAM MX JAPAN	Y-YZ250F	25
2	256	Trevor Archer	MX BRAVES	K-KX250	22
3	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ125	20
4	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	K-KX250F	18
5	295	星野 健一	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	16
6	27	河野 貴司	CSG RACING	Y-YZ250	7.5
7	2	若松 勇一	WIN レーシング - II	Y-YZ250F	7
8	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	Y-YZ125	6.5
9	24	斉藤 秀喜	山梨オートバグファローズ	H-CRF250R	6
10	521	岡田 豊蔵	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF250R	5.5
11	240	見城 和幸	チーム TKG	H-CRF250R	5
12	91	大澤 健一	青梅ファントムC	Y-YZ250	4.5
13	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	4
14	19	時田 敏明	チーム TKG	H-CRF250R	3.5
15	259	FERREIRA · M · ORLANDO	JOY	Y-YZ250F	3

■N-F1クラス（入賞フルポイント～3位 / 以下ハーフポイント）

1	39	関口 哲弘	東京スリホクス	H-CRF250R	25
2	3	Pereira Marcelo	MX BRAVES	H-CRF250R	22
3	302	小島 竹輝	青梅ファントムC	Y-YZ250F	20
4	208	柳光 博斗 (05/17)	小田原ルート1	Y-YZ125	9
5	111	小泉 文明	チーム でんでん虫	Y-YZ250F	8
6	138	桑子 翔馬	I.R.T.	Y-YZ250F	7.5
7	66	綿貫 陸 (05/17)	I.R.T.	Y-YZ250F	7
8	85	三木 幸夫	山梨オートバグファローズ	H-CRF250R	6.5
9	293	福田 良太郎	スエロ レーシング with 勝田産業	K-KX250	6
10	94	浅川 肇	山梨オートバグファローズ	H-CRF250R	5.5
11	84	神 幸夫	マッツ & バージン	K-KX125	5

■E-M1(150)クラス（入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント）

1	18	斉藤 颯天	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	25
2	28	鍋谷 維章	東京オートクレイジー	K-KX112	22
3	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R · D	H-CRF150R	10
4	75	土谷 育生	隼 ROOST	H-CRF150R	9
5	26	本間 孝美	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	8
6	01	久保 雄彦	MHP RACE TEAM	Y-YZ85LW	7.5

■N-M1(150)クラス（入賞フルポイント～1位 / 以下ハーフポイント）

1	14	大倉 信昭	プライベートレーシング&ハニービー	H-CRF150R	25
2	480	大橋 竜也	城北ライダース	Y-YZ85LW	11
3	29	土谷 宗男	隼 ROOST	S-RM85	10
4	13	境 光志	プライベートレーシング&ハニービー	K-KX112	9

て総合優勝に輝いた。

SEフルサイズは#511 須田 謙蔵選手 (I.R.T.) が両ヒート1位、クラブの後輩#800 岸部 恭平選手 (I.R.T.) が両ヒート2位となり、地元群馬県のクラブ員がワンツーを飾った。

GP150では#134 土屋 元希選手 (野田ジュニアレーシングクラブ) が両ヒートをぶっちぎりの1位で総合優勝。SE150では#4 牧野 篤選手 (レーシングチーム鷹) が両ヒートを抑えて総合優勝に輝いた。

Eフルサイズでは#42 中木 亮輔選手 (TEAM MX JAPAN) がTECHNIX サスセッティングもバッチリ決まり、午前のE-F1、午後のE-F2ともW優勝の大活躍。

N-F1優勝は「20数年振りにクラブマンモトクロスに復帰してから初優勝できました!」と表彰台で喜ぶ#39 関口 哲弘選手 (東京スリホクス) が優勝。

午後のN-F2では体重を20kg近く絞って臨んだ#3 Pereira Marcelo選手 (MX BRAVES) が優勝した。

E-M1とE-M2のW優勝を果たしたのは#18 斉藤 颯天選手 (野田ジュニアレーシングクラブ)。家族に見守られながら満面の笑みで表彰台に登りました。

N-M1とN-M2ではロードレース名門クラブから参加の#14 大倉 信昭選手 (プライベートレーシング&ハニービー) がW優勝。

さて次回はジャンプ大好きオフロードヴィレッジ大会です。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<1ヒート制：午後のレース>

■ E-F2 クラス (入賞7ポイント～5位 / 以下ハーフポイント)

1	42	中木 亮輔	TEAM MX JAPAN	Y-YZ250F	25
2	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ125	22
3	256	Trevor Archer	MX BRAVES	K-KX250	20
4	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	K-KX250F	18
5	91	大澤 健一	青梅ファントムC	Y-YZ250	16
6	27	河野 貴司	CSG RACING	Y-YZ250	7.5
7	521	岡田 豊蔵	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF250R	7
8	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	Y-YZ125	6.5
9	240	見城 和幸	チーム TKG	H-CRF250R	6
10	24	斉藤 秀喜	山梨オートバックス	H-CRF250R	5.5
11	2	若松 勇一	WIN レーシング - II	Y-YZ250F	5
12	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	4.5
13	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	K-KX250F	4
14	19	時田 敏明	チーム TKG	H-CRF250R	3.5

■ N-F2 クラス (入賞7ポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	3	Pereira Marcelo	MX BRAVES	H-CRF250R	25
2	302	小島 竹輝	青梅ファントムC	Y-YZ250F	22
3	39	関口 哲弘	東京スリーホークス	H-CRF250R	20
4	138	桑子 翔馬	I.R.T.	Y-YZ250F	9
5	111	小泉 文明	チーム でんでん虫	Y-YZ250F	8
6	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	7.5
7	293	福田 良太郎	スエロ レーシング with 勝田産業	K-KX250	7
8	94	浅川 肇	山梨オートバックス	H-CRF250R	6.5
9	84	神 幸夫	マッツ & バージン	K-KX125	6
10	208	柳光 博斗 (05/17)	小田原ルート1	Y-YZ125	5.5

■ E-M2(150) クラス (入賞7ポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	18	斉藤 颯天	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	25
2	28	鍋谷 維章	東京オートクレーザー	K-KX112	22
3	26	本間 孝美	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	10
4	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R・D	H-CRF150R	9
5	01	久保 雄彦	MHP RACE TEAM	Y-YZ85LW	8

■ N-M2(150) クラス (入賞7ポイント～1位 / 以下ハーフポイント)

1	14	大倉 信昭	プライベートレーシング&ハニービー	H-CRF150R	25
2	13	境 光志	プライベートレーシング&ハニービー	K-KX112	11
3	480	大橋 竜也	城北ライタース	Y-YZ85LW	10

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<セミレギュラークラス> (※ランキング対象外)

■ プレノビス (参加：2台 / 入賞1位) ※ MX 初心者

1	322	霞 光明 (05/17)	I.R.T.	Y-YZ125	25
2	66	綿貫 陸 (05/17)	I.R.T.	Y-YZ250F	11
3	325	深見 拓郎	スエロ レーシング with 勝田産業	Y-YZ125	10

■ 2st.MANIA (参加：1台 / 賞外) ※ 2スト車

1	295	星野 健一	MR-K 美蔵 with K-cross	Y-YZ125	25
2	18	斉藤 颯天	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	11
3	333	佐野 浩志 (05/17)	Napoleon80	KTM-300XC	10

■ セニアクラス (参加：5台 / 入賞2位) ※ 50歳以上

1	26	山形 二郎	バッドボーイクラブ	KTM-450SXF	25
2	73	藤本 昌明	チーム でんでん虫	H-CR250 無限	22
3	114	内嶋 貞夫 (05/17)	吾妻オートバイソン	H-CRF150R II	10
4	83	斉藤 城太郎	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	9

<25ポイント制>

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p /
7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p 11位=10p / 12位=9p /
13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p /
18位=3p / 19位=2p / 20位=1p

※ EJ450・250・150、N450・250・150 クラスは25ポイント制

入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外20位まで=ハーフポイント計上

※ GP・SE・SE150 は入賞者とそれ以外の方も25点法で7ポイント計上

※ 優勝者の75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする

計算方法はトップの周回数に0.75を掛けて小数点以下を切り捨てた数

<協賛スポンサー各社様>

群馬県嬬恋村 / 群馬ライヘルメット / 群馬ブリヂストン / 群馬ダンロップタイヤ / 群馬テクニクス / 群馬イングラム / 群馬ビート (NORTON) / 群馬Westwood MX / 群馬アルファスリー / 群馬うず潮レーシング ウェストポイント / 群馬アールエス タイチ / 群馬NUTEC Japan / 群馬MHプロダクツ / 群馬協和興材 (Microlon) / 群馬造形社 / 群馬テクニカルスチール / 東京スリーホークス / 南日高システム / 群馬フォクワイト / 群馬フォーシーズンズ / EC Four / プライベートレーシング & ハニービー / 群馬ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTO HUNTER / Me&Her Racing / 他

(順不同)



嬬恋村の爽やかな風～そして快晴のバスコン！



仲間に祝福される表彰式のあとは、みんな大好きジャンケン大会！